

～「デザインの裏」をキーワードにデザイナーの視点を読み解く！～

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」詳細決定！

国内外で活躍するデザイナーやクリエイターによるコンテンツが東京ミッドタウンに集結

2021年10月15日（金）～11月3日（水・祝）

東京ミッドタウン（港区赤坂 / 事業者代表 三井不動産株式会社）は2021年10月15日（金）から11月3日（水・祝）までの期間に開催する、秋のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021（東京ミッドタウン デザインタッチ）」の出展コンテンツを決定いたしました。

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は、“デザインを五感で楽しむ”をコンセプトに今年で14回目の開催を迎えます。今回のキーワードは「デザインの裏 - Behind the Scenes of Design -」。だれもが正解のない問題に向き合わなければならない日々が続く中、私たちはデザインからどんなヒントを得ることができるのでしょうか。そのヒントは、完成されたデザイン以上に、完成形に至るまでのデザイナーの思考や制作プロセスに潜んでいるのかもしれませんが。東京ミッドタウン内に散りばめられた様々なコンテンツを読み解きながら、そのヒントに出会える体験をお楽しみいただけます。

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」主なコンテンツ



unnamed
— 視点を変えて見るデザイン —

体験型インスタレーションが芝生広場に登場！視点を変えることで「なにか」に出会う。



ウラファベット

木々に吊るされた色鮮やかなイラストがミッドタウン・ガーデンに登場！表側をよく見ると何かが隠れている？



未来をひらく窓
— Gaudí Meets 3D Printing —

窓の概念を覆す、未来の窓が出現！デザインの進化にある裏側に触れる。（主催：YKK AP）

＼今年には様々なオンラインコンテンツも充実！／

YouTubeにて「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」の各クリエイターが魅力を語るショートムービーを公開中！

「出展作品の見どころ」篇 <https://youtu.be/ZJdlmqwrOBs>

「これからのデザイン」篇 <https://youtu.be/s2io7BqhtHM>

その他、様々な場所で開催されるイベントを見逃さずに巡れるルートをご紹介するツアー動画の配信や、制作におけるバックストーリーを聞ける生配信トークセッション、クリエイターがデザインのバックストーリーを語る「裏話」インタビュー記事を公開いたします。

★Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021 の特設サイトは9月30日（木）に公開予定！

<掲載時の一般の方のお問い合わせ先>

東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

東京ミッドタウンホームページ www.tokyo-midtown.com

東京ミッドタウンではお客様と従業員の安全・安心を第一に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでおります。

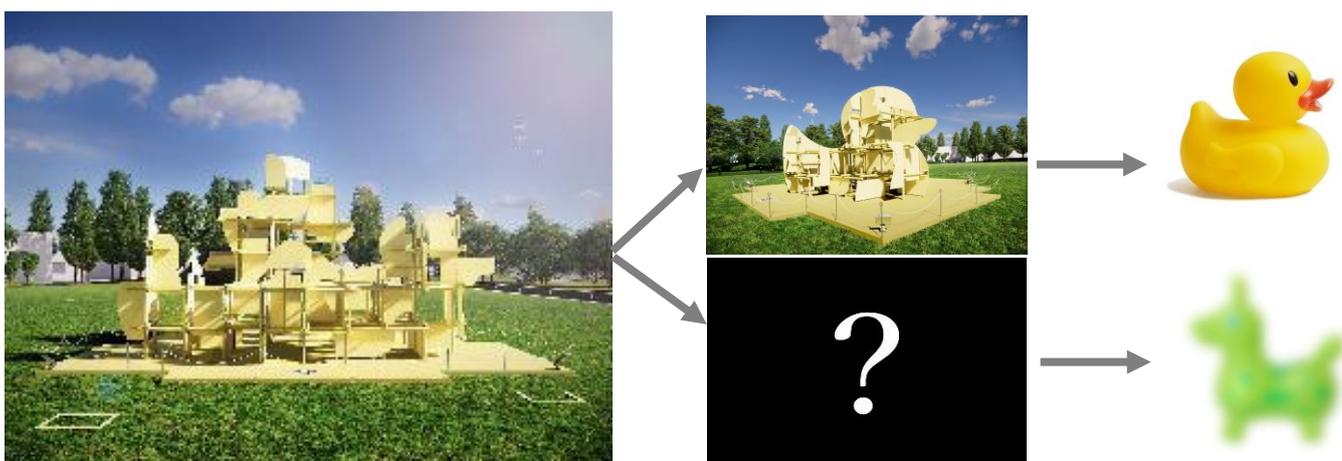
<https://www.tokyo-midtown.com/jp/news/5054/>

コンテンツ紹介

unnamed – 視点を変えて見るデザイン –

芝生広場にカラフルなインスタレーションが登場します。一見ランダムなパネルの集合体にしか見えない3つの構造物は、特定の位置から見ると特定の像を結び、予想外のイメージを生成させる装置です。

近づいたり遠く離れてみたり、構造物の周りをめぐり様々な視点から眺めてみてください。ある場所から見上げたときに、ふと可愛い「なにか」に出会うことができます。パネルと単管で構成された構造物から、作品の名前を発見する体験をお楽しみください。



▲イメージ

- 【期間】 10月15日（金）～11月3日（水・祝）
- 【時間】 11:00～21:00
- 【場所】 芝生広場
- 【料金】 無料
- 【主催】 東京ミッドタウン

【noiz / 建築・デザイン事務所（写真左から豊田啓介、蔡佳萱、酒井康介）】
2007年に豊田啓介と蔡佳萱のパートナーシップとして設立。2016年に酒井康介を加えた3名パートナー体制で、東京と台北の二拠点からコンピューテーショナルな手法を駆使し、建築を軸にインスタレーションから都市まで幅広いジャンルで国際的に活動する建築・デザイン事務所。最新のデジタル技術を駆使した各種デザインや製作、システムの実装から教育、各種リサーチ&コンサルティング活動も積極的に展開する。



～Creator's Message～

Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021の「デザインの裏」というキーワードに対して、普段は表に出すことがない、思考の中にあるデザインの価値（＝裏）をインスタレーションで表現しました。デザインというと、変更の余地のない完成されたものとも考えられがちですが、実は見え方も使い方も解釈しだいで多様に変化し、無限の可能性を引き出しうるのです。それこそ、本当のデザインの価値なのではないかと思います。デザイナーがデザインするという行為以上に、見る人や使う人が見る、使うという行為は、モノに意味や価値を与える上でとても大切なのです。良いデザインというのは、見る瞬間、使う瞬間ごとに新しい発見があります。このインスタレーションでは、捉えどころのない形から見る人の行為によって意味や価値を発見していくという体験を通じて、「デザインの裏」を感じてもらえたらと思いました。

ウラファベット

ミッドタウン・ガーデンの木々の中に色鮮やかでちょっと不思議なイラストが登場します。

表側のイラストをよく見ると、イラストの中に何か隠れていることに気づくかもしれません。イラストの裏側に回ると、そこに隠れていたものがアルファベットだとわかります。

裏側の文字が表側のどの部分になっているか、かたちの面白さを感じながら、見つけた瞬間のひらめきをご体験ください。



▲イメージ

【期 間】 10月15日(金)～11月3日(水・祝)

【時 間】 11:00～21:00

【場 所】 ミッドタウン・ガーデン

【料 金】 無料

【主 催】 東京ミッドタウン

【大日本タイポ組合】

秀親と塚田哲也の2人で1993年に結成。日本語やアルファベットなどの文字を解体し、組合せ、再構築することによって、新しい文字の概念を探る実験的タイポグラフィ集団。ロンドン、東京での個展、バルセロナや東京での企画展に参加。2003年には、バルセロナ(スペイン)で設立10周年記念の展示会を開催し、同時に作品集「TYPE CARD PLAY BOOK」も出版。2020年「もじかけえほん かな?」(偕成社)を出版。



未来をひらく窓—Gaudí Meets 3D Printing



▲イメージ



▲未来の窓について語った著名建築家の方々

建築家アントニ・ガウディの窓に学び、自然環境と呼応する様々な機能や素材、造形をもった3Dプリンタによる未来の窓のプロトタイプデザインをYKK APと鈴木啓太氏が提案します。

デザインの進化の裏側は、技術の発展やクリエイターの豊かな創造力、多くの共創者の情熱や努力に支えられています。隈研吾氏や藤本壮介氏らが未来の窓を語り、描く、建築家インタビューも必見。誰もが自由に理想の窓辺をデザインできる未来がくるとしたら、あなたはどのような窓をデザインしますか？

【期 間】 10月15日(金)～11月3日(水・祝)

【時 間】 11:00～21:00

【場 所】 アトリウム

【料 金】 無料

【主 催】 YKK AP 株式会社

【特別協力】 カサ・バトリョ、カサ・ミラ、カサ・ピセンス、グエル邸、グエル公園ーバルセロナ市・バルセロナ市歴史博物館

【後 援】 スペイン大使館

【鈴木啓太】プロダクトデザイナー、クリエイティブディレクター

1982年生まれ、多摩美術大学プロダクトデザイン専攻卒業。PRODUCT DESIGN CENTER代表。古美術収集家の祖父の影響で、幼少より人が織りなす文化や歴史に興味を持つ。森林活用から都市環境、伝統工芸から3Dプリンティングなどのアディティブ・マニファクチャリングまで、幅広い分野に精通。美意識と機能性を融合させたデザインで、国内外でプランニングからエンジニアリングまでを手掛ける。2008年「TOKYO MIDTOWN AWARD」受賞、2019年「相模鉄道20000系」が「ローレル賞2019」受賞、2020年「ELLE DECOR Young Japanese Design Talent」受賞等。2015-2017年グッドデザイン賞 最年少審査委員。



オンラインカンファレンス&ツアー

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」で作品を展示発表されているクリエイターの方々をお招きし、「日頃の創作活動やそのテーマ」や「クリエイションの裏テーマ」といった各クリエイターの「A面」から、個人的な関心事や興味の対象など創作活動の「B面」まで幅広くお聞きするトークセッションをオンライン配信にて開催いたします。

オンラインカンファレンスの内容は東京ミッドタウン・デザインハブ YouTube チャンネルよりライブ配信にて視聴いただけるほか、会場へ足を運ばれた際にも合わせてお楽しみいただけるよう後日アーカイブもご覧いただけます。



<オンラインカンファレンス>

【期 間】 Day1：10月26日（火） / Day2：10月27日（水）

【時 間】 19:00～20:30

【登壇者】 Day1：豊田啓介氏（noiz） / 大日本タイポ組合（秀親氏、塚田哲也氏）
鈴木啓太氏（PRODUCT DESIGN CENTER）

Day2：進藤篤氏 / M&T（池田美祐氏、倉島拓人氏） / モデレーター：秋山かおり氏

<オンラインツアー> デザインタッチの歩き方 by 東京ミッドタウン・デザイン部

さまざまな場所で開催されるイベントを、くまなく見逃さずにめぐることができるルートをご紹介します。YouTube でいつでもご覧いただけます。東京ミッドタウンの意外な楽しみ方もご案内します。

【期 間】 10月19日（火） 公開予定

詳細リンク：<https://www.youtube.com/channel/UC2j0wYm9aXKucmcYWpGioYA>
主 催：東京ミッドタウン・デザイン部

TUB 第7回企画展「制約のデザイン 創造性を誘発する課題たち」

21_21 DESIGN SIGHT にて開催中の「ルール?展」と多摩美術大学 TUB による連携企画。美術大学ならではの教育方法の一つである「課題制作」において、その課題文自体が創造性を広げるためのルール（制約）として機能しているのではという視点から、「制約のデザイン」が創造性を誘発することを観察しながらデザインの裏を考える展示です。



「可○化」

○の中に一文字漢字を入れ、○を可能にする」という意味の造語を作り、その造語をテーマとして作品を制作しなさい。

【期 間】 10月15日（金）～11月3日（水・祝）日曜休室

【時 間】 11:00～18:00

【場 所】 多摩美術大学 TUB [ミッドタウン・タワー5F、デザインハブ内]

【料 金】 無料

【主 催】 多摩美術大学 TUB

▲イメージ

DESIGNART TOKYO 2021

東京を舞台に、世界中からアート、デザイン、インテリア、ファッション、テクノロジー、フードなど様々なジャンルのモノやコトが集結し、都内各所で多彩な展示を行う DESIGNART TOKYO。

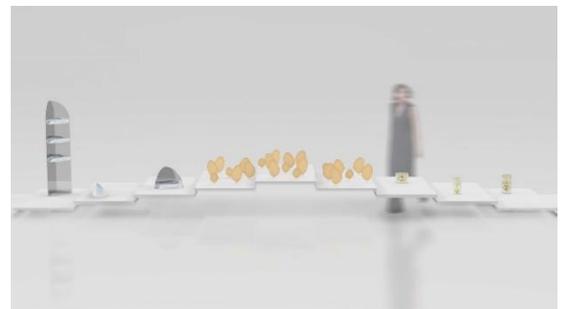
東京ミッドタウンでは「デザインの裏」をキーワードに、2組のクリエイターが制作した作品が登場いたします。

- 【期 間】 10月15日(金)～11月3日(水・祝)
- 【時 間】 11:00～21:00
- 【場 所】 ガレリア2F 「Aēsop」前、ガレリア3F 「IDÉE SHOP/IDÉE CAFÉ PARC」前
- 【料 金】 無料
- 【主 催】 DESIGNART TOKYO 実行委員会
- 【協 力】 東京ミッドタウン

● 「BLINK」 進藤篤

ヘチマ・岩崎石・ガラス。富山県で育まれた豊かな資源と技術を用い、3つの素材を新たな姿に発展させた作品が並びます。デザイナーが素材と出会った際に感じた「トキメキ」を手がかりに美しさや感動を閉じ込めた作品たちには、富山の自然の恵みに新たな価値が添えられています。素材と対峙し感じた「トキメキ」が作品へと発展していくプロセスを、ご覧ください。

【場 所】 ガレリア2F 「Aēsop」前



▲イメージ

● 「L.F.M.」 M&T (池田美祐、倉島拓人)

廃棄されてしまう床面の削り屑を主原料として、立体的に形成するプロセス「L.F.M.(Leather Fiber Molding)」は、M&Tが実験の中で天然ゴムをつなぎに使用することで皮革端材の立体成形が可能であることに着眼し、名付けたプロセス。完成品のプロダクトと合わせて展示することで「デザインの裏」から「表」に至るまでの一連の過程を見渡すことができます。

【場 所】 ガレリア3F 「IDÉE SHOP/IDÉE CAFÉ PARC」前



▲イメージ

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」のメインビジュアルが決定

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」のメインビジュアルは JAGDA 新人賞(2021)受賞クリエイター 川尻竜一氏を起用したデザインに決定いたしました。



～Creator's Message～

たとえば、デザインというものを花に見立ててみる。日々の生活の中でごく自然に目にし、接しているのは、きっと花のついた部分で、その色や形がどこかで誰かを楽しませたり、何かの役に立ったりと、社会のあちこちを豊かに彩ってくれているような気がします。いったいその花はどうやって生まれ、育ち、咲いたのだろうか。

今年のキーワードは「デザインの裏」。花を背中側から描くことで、普段とはちょっと違ったアングルから観るデザインの感触を楽しんでもらえると良いなと思いました。



TOKYO MIDTOWN AWARD 2021 受賞作品発表・展示

東京ミッドタウンのコンセプトでもある「“JAPAN VALUE（新しい日本の価値・感性・才能）”を創造・結集し、世界に発信し続ける街」を目指す活動の一環として始まった、今年で 14 回目を迎える「TOKYO MIDTOWN AWARD」。

次世代を担うデザイナーやアーティストの発掘と応援、その先のコラボレーションを目的に、2021 年もデザインコンペ、アートコンペの 2 部門で作品を募集しました。全 1,366 点の応募作品の中から計 16 作品（アート 6 作品、デザイン 10 作品）を選出し「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」期間中に、受賞作品の発表・展示を実施します。



■ 受賞作品発表

【日 時】 10月14日（木）18：00 予定
※審査結果は公式サイト等を通じて発表します
<https://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

■ 審査員

【デザインコンペ】
石上純也、伊藤直樹、えぐちりか、川村元気、中村勇吾
【アートコンペ】
大巻伸嗣、金島隆弘、クワクポリョウタ、永山祐子、林 寿美

■ 作品展示

【期 間】 10月14日（木）～11月7日（日）（予定）
【場 所】 プラザ B1 メトロアベニュー
【展示作品】 TOKYO MIDTOWN AWARD 2021 受賞及びファイナリスト作品（16点）
※期間中は一般投票で人気作品を選出する「オーディエンス賞」も実施します
※デザインコンペの受賞作品は展示終了後も約1年間、東京ミッドタウン館内に展示します



▲昨年の展示の様子

<同時開催イベント>

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」開催中はデザインやアートに触れられるイベントが同時多発的に東京ミッドタウンに集合します。

● 「未来の学校 -OPEN STUDIO- “みらいのピクニック展” わたしたちの新しいコモンズ」

2021年10月15日（金）から11月3日（水・祝）までの期間、「未来の学校 -OPEN STUDIO- “みらいのピクニック展” わたしたちの新しいコモンズ」を開催いたします。

東京ミッドタウンとアルスエレクトロニカの協働プロジェクト「未来の学校」は、アーティストや参加者とともに、未来の社会を考えるさまざまな取り組みを実施しています。今回開催する「OPEN STUDIO」では、東京ミッドタウンのオープンスペースが、アート作品の登場によっていつもと少し違った場所に変換され、訪れる人々にポジティブな未来社会を形づくるための問いを投げかけます。

SCHOOL OF THE FUTURE



▲イメージ

【期 間】 10月15日（金）～11月3日（水・祝）

【場 所】 ミッドタウン・ガーデン

【詳細リリース】 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000165.000027065.html>

● その他同時開催展覧会

21_21 DESIGN SIGHT

ギャラリー1&2

「ルール?展」

7月2日（金）～11月28日（日）

ルールを不自由なものとして捉えるのではなく、社会とその未来の可能性をより豊かなほうへ押し広げるものとして、ポジティブに向き合う力を養う展覧会です。

<http://www.2121designsight.jp/>



▲イメージ

ギャラリー3

「横尾忠則：The Artists」

7月21日（水）～10月17日（日）

パリのカルティエ現代美術財団が、国際的アーティスト横尾忠則の所蔵作品展を開催中。財団の歴史に名を刻む人々のユニークな個性を表現した肖像画シリーズ、全139作品が日本初公開。

<http://www.2121designsight.jp/>



©Tadanori Yokoo

サントリー美術館

サントリー美術館 開館 60
周年記念展「刀剣 もののふ
の心」

9月15日(水)～10月31日(日)

平安時代から数多の刀工により
生み出されてきた名刀。本展で
は、匠の技により鍛え磨かれた
刀剣を一堂に披露。合戦絵巻や
物語絵も交えて、日本の洗練さ
れた武家文化をご紹介します。

[suntory.jp/SMA/](https://www.suntory.jp/SMA/)



▲イメージ

とらや 東京ミッドタウン店ギャラリー

「使ってたのしむ、和菓子
デザイン」展

9月29日(水)～10月31日(日)

室町時代後期創業の和菓子屋
「とらや」の併設ギャラリーで
は、暮らしをいろどる和菓子モ
チーフの小物を集めて展示・販
売します。

<https://www.toraya-group.co.jp/>



▲展示品イメージ

東京ミッドタウン・デザインハブ

「GOOD DESIGN EXHIBITION
2021」

10月20日(水)～11月21日(日)

2021年度グッドデザイン賞の
「ベスト100」の展示を中心
に、全受賞作品を発表します。
会場内では、グッドデザイン大
賞の候補である「ファイナリスト」も展示され、
10月31日までは来場者もグッドデザイン大賞を
決める投票に参加できます。今年のグッドデザイ
ン大賞の行方に、是非ご注目ください。

<https://designhub.jp/>



GOOD DESIGN EXHIBITION 2021

▲イメージ

FUJIFILM SQUARE

フジフィルム スクエア 写
真歴史博物館 企画写真展
フジフィルム・フォトコレ
クション特別展「師弟、そ
れぞれの写真表現」



(左) 桑原甲子雄「麹町区馬場先門(現・千代田区)」1936年2月27日
(右) 荒木経惟「センチメンタルな旅」より 1971年

10月20日(水)～12月28日(火)

「フジフィルム・フォトコレクション」から師匠と弟
子、写真家と助手、教師と教え子といった関係にあっ
た写真家たちの作品を特集し、対比することで、それ
ぞれの写真表現を読み解く試みです。

知られざる写真家どうしの関わりを紹介しながら、28
作家、28点の作品を展覧します。

<https://fujifilmsquare.jp/>

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」開催概要

【期 間】 10月15日(金)～11月3日(水・祝)

【時 間】 11:00～21:00

【場 所】 東京ミッドタウン各所

【主 催】 東京ミッドタウン

【東京ミッドタウンの取り組み意図】

東京ミッドタウンは2007年の開業当時から、『“JAPAN VALUE”を世界に発信し続ける街』というビジョンを掲げています。ビジョンの根底のひとつに「CREATIVITY」があり、東京ミッドタウンへ訪れる人や働く人などに、デザインとアートを通じて独創性や知的想像力を高めてもらいたいという思いが込められています。また、東京ミッドタウンには『サントリー美術館』や20作品のパブリックアートなど施設内で楽しめる多くの「アート」があることに加え、日本で唯一のデザイン専門施設『21_21 DESIGN SIGHT』、デザインについてプロモーション・職能・研究教育という3つの異なる役割を担う機関が連携して運営するデザインネットワークの拠点『東京ミッドタウン・デザインハブ』など「デザイン」に特化した施設も有しています。街づくりを推進する上で、イベントを通して東京ミッドタウンの取り組みを発信していこう、という思いから「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」が誕生しました。

【Tokyo Midtown DESIGN TOUCH とは】

「デザインを五感で楽しむ」をコンセプトにインテリアやグラフィック、プロダクトはもちろん、ミュージック、フードなど文化を形成するもの全てを「デザイン」として捉え、それらを通して日常生活を豊かにすることを提案するイベントとして始まりました。

2017年からは、『国内外の第一線で活躍するデザイナーや国内外で注目されるデザインが集結し、デザインの魅力や可能性を身近に体感できるデザインの祭典』をコンセプトとし、さらなる進化を続けていきます。

Tokyo Midtown DESIGN TOUCH アーカイブはこちら

<https://www.tokyo-midtown.com/jp/designtouch/>



▲2019年開催の様子。クリエイティブユニット「SPREAD」によるダイナミックなインスタレーションのほか、様々な企業やクリエイターがそれぞれの「デザイン」の取り組みを発信しました

- ※ 各コンテンツの掲載情報は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ 最新の営業情報はオフィシャルサイトをご確認ください。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止および天災等の状況により予告なく営業時間の変更・休業となる場合がございます。予めご了承ください。
- ※ 東京ミッドタウンではお客様と従業員の安全・安心を第一に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでおります。

詳細は以下よりご覧いただけます。

URL : <https://www.tokyo-midtown.com/jp/news/5054/>

東京ミッドタウンについて

東京ミッドタウンは、広大なグリーンと6つの建物からなる複合都市です。街にはさまざまなショップやレストラン、オフィス、ホテル、緑地、美術館などの施設が集まっています。



TOKYO MIDTOWN

四季を感じるイベントで季節に寄り添い、いたるところに息づくデザイン・アートや「TOKYO MIDTOWN AWARD」が発掘した若き才能にふれて新たな発見を。そして街に根づくおもてなしで心が解きほぐされていく。

それらを融合させることで訪れた人に、上質で心地よい場所と時間を提供することを目指しています。

<https://www.tokyo-midtown.com/jp/about/>